

現況及び再整備イメージ

再整備イメージごとの施設整備の優先順位への対応

施設整備の必要性と優先順位	イメージ A (財政適正規模) 水産棟を川東に移転建替える案	イメージ B 仲卸売棟以外を全面建替える案	
①コールドチェーンの確立	<p>[青果]改修により卸売場内に低温設備を設けるとともに、温度管理機能をもつ仲卸加工配送センターを設置。</p> <p>[水産] 冷蔵庫と一体の卸売場新設により、温度管理への対応が可能。</p> <p style="text-align: center;">○</p>	<p>[青果]温度管理機能をもつ仲卸加工配送センターと一体の卸売場新設により温度管理への対応が可能。</p> <p>[水産]冷蔵庫と一体の卸売場新設により、温度管理への対応が可能。</p> <p style="text-align: center;">○</p>	
②荷捌き場の充実	<p>[青果]西側通路に面した部分をセットバックして、荷卸しスペースを確保。</p> <p>[水産]水産単独の荷捌きスペースを確保。新設となるため、必要に応じたスペース確保やレイアウトが可能。</p> <p style="text-align: center;">○</p>	<p>[青果・水産]新設となるため、必要に応じたスペース確保やレイアウトが可能。</p> <p style="text-align: center;">○</p>	
③加工場	<p>[青果]配送センターと一体となった加工場の設置。</p> <p>[水産]冷蔵庫に隣接して加工場を設置。</p> <p style="text-align: center;">○</p>	<p>[青果]配送センターと一体となった加工場の設置。</p> <p>[水産]冷蔵庫に隣接して加工場を設置。</p> <p style="text-align: center;">○</p>	
④廃棄物処理施設	○	○	
⑤余剰地想定面積	約 1 h a	約 2 h a	
⑥その他	関連店舗	現・水産仲卸売場に移転。規模は縮小。	現・管理事務所辺りに管理事務所と併設。規模は縮小。
	来場者用施設	新設の水産棟には見学用通路等を設けることは可能。	卸売場は新設のため、見学用通路等を設けることは可能。新設管理事務所棟に料理教室や情報サロンの設置が可能。
	倉庫	状況に応じて改修。	状況に応じて改修。
	各種事務所	水産棟は上階に卸・仲卸事務所を設置。その他は既存のまま。	新設の卸売棟上階に事務所を設置。仲卸事務所は既存のまま。

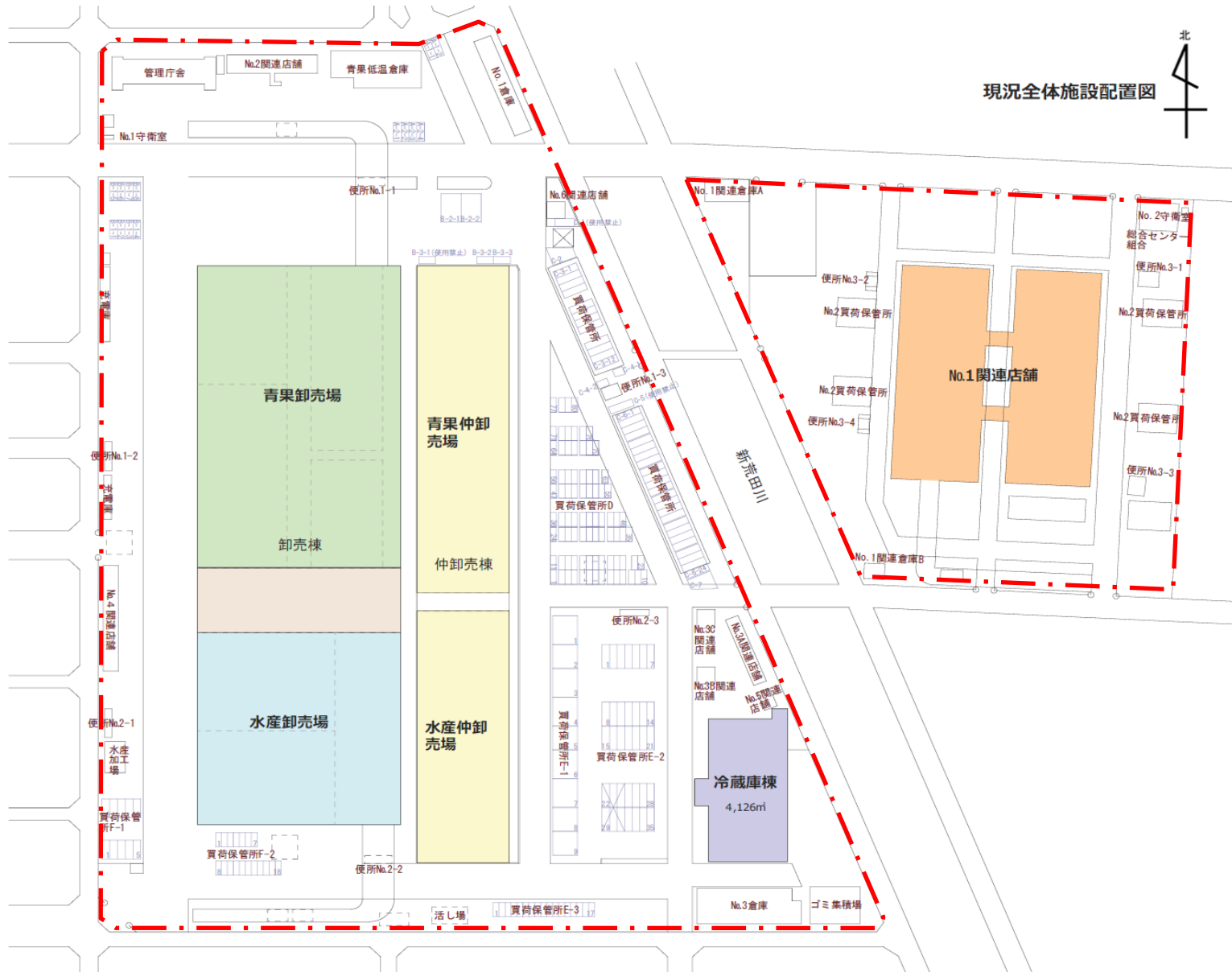
各施設規模参考値

単位：m²

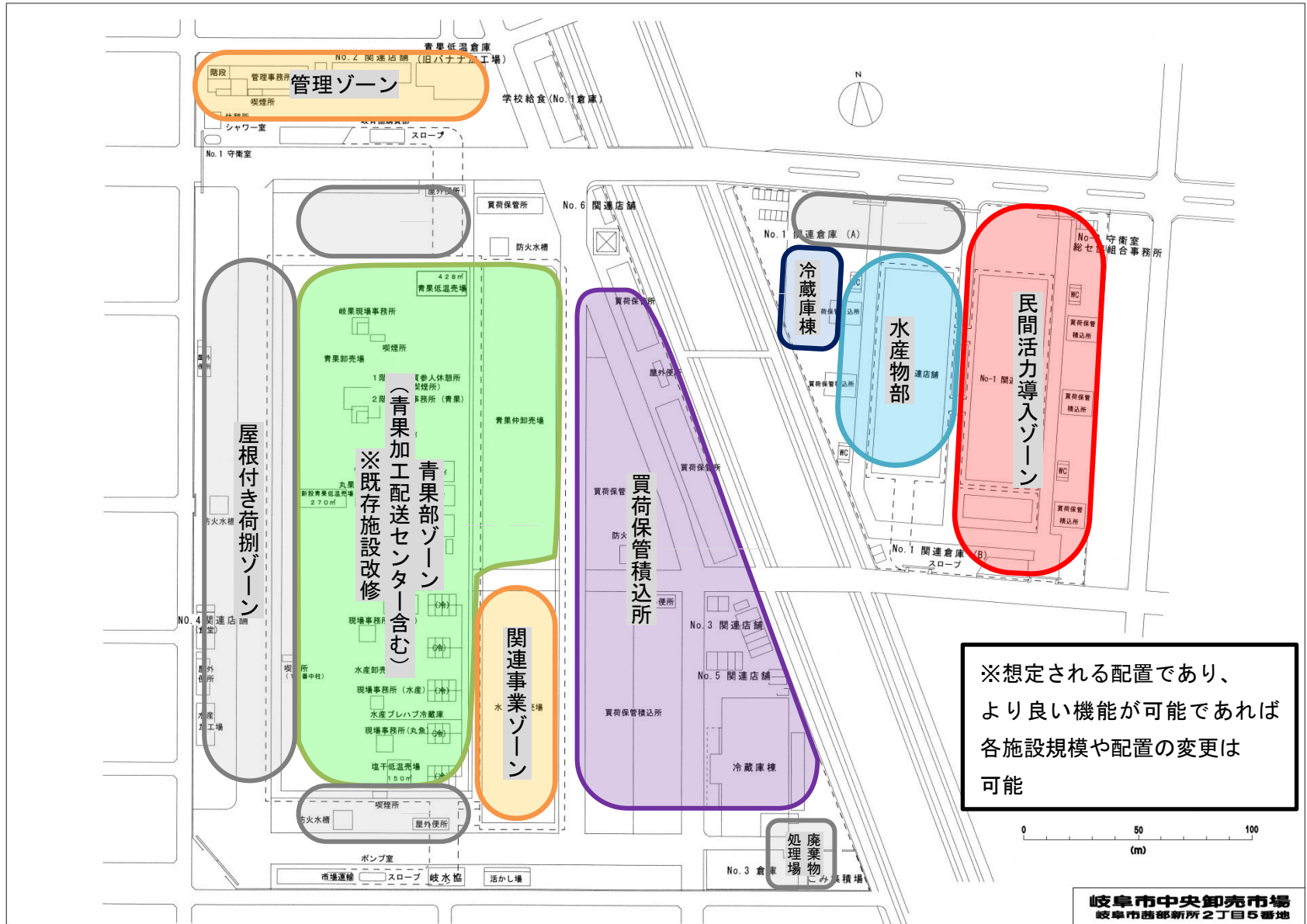
	現施設面積 (通路込)	現在使用面積 (通路除く)	国による目標取扱数量を 加味した各施設面積算定式 (通路込)
青果卸売場	11,799	7,400	約 14,000
青果仲卸	4,628	2,160	約 8,000
水産卸売場	7,816	4,259	約 2,000
水産仲卸	3,642	823	約 1,000
関連店舗	4,777	3,618	
事務所	10,609	5,967	
買荷保管積込所	6,412	5,483	
駐車場	16,875	7,668	
その他	6,334	6,055	
合計	72,892	43,433	

※将来の施設規模を決定するものではありません。

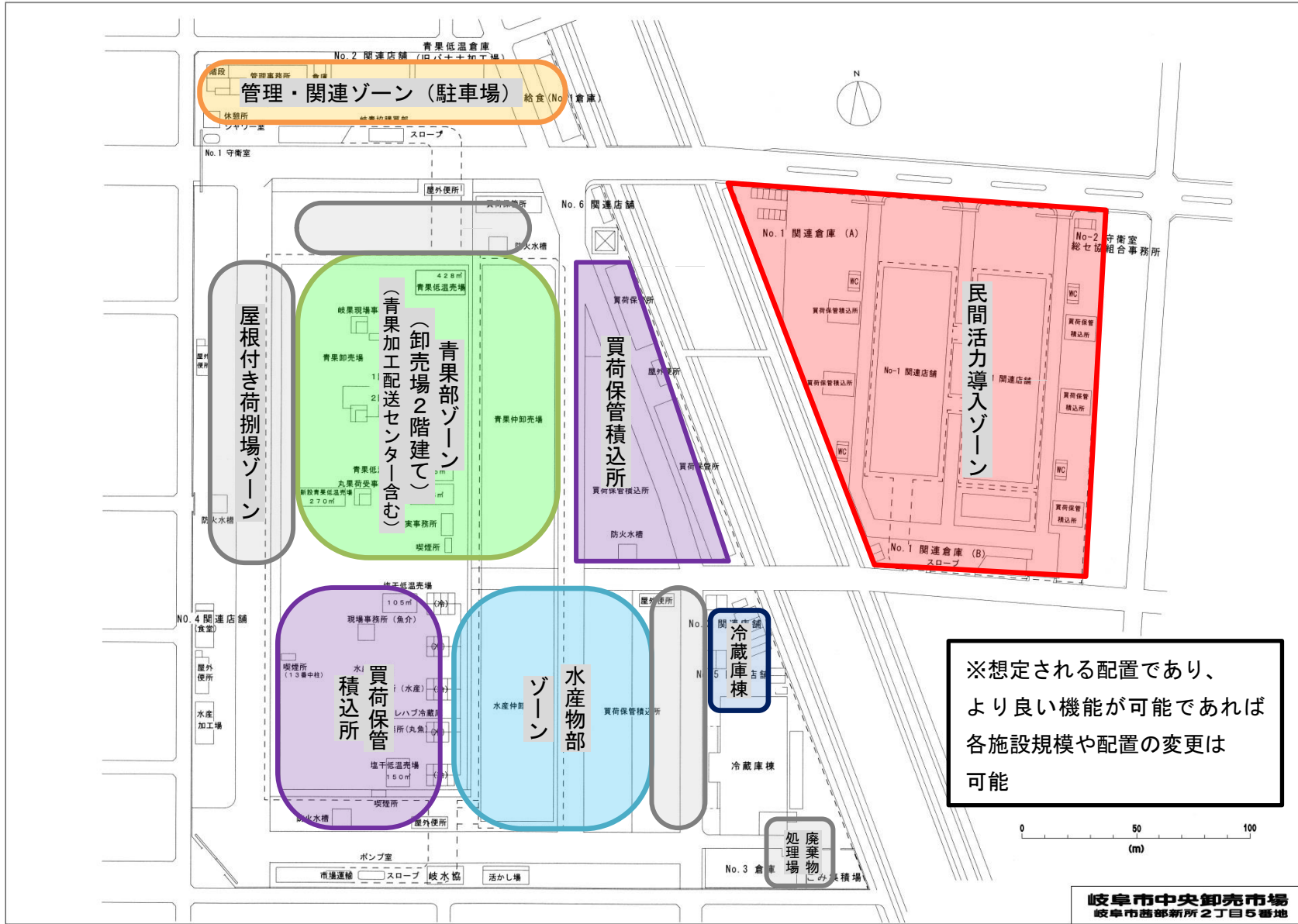
現況図



イメージA



イメージB



※想定される配置であり、
より良い機能が可能であれば
各施設規模や配置の変更は
可能